
第 123 回日本精神神経学会学術総会

企業展示・書籍展示・広告掲載
趣意書



2027 年 6 月 24 日（木）～26 日（土）
名古屋国際会議場

第123回日本精神神経学会学術総会
会長 岩田 仲生

目次

ご挨拶	1
開催概要	2
企業展示 開催・募集要項	4
広告掲載・募集要項	9
指定銀行振込口座	11
各種問い合わせ先	11

ご 挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

2027年（令和9年）6月に名古屋市において開催予定の、第123回日本精神神経学会学術総会の会長を務めさせていただくこととなりました。本総会は、Covid-19パンデミックを経てAIが台頭する世界や日本が大きな転換期を迎える中で開催されます。この激動の時代において、精神医学が果たすべき役割を再定義し、学会のさらなる発展に寄与する場となるよう、準備を進めております。

日本は2050年に総人口がピーク時の約75%まで減少し、高齢化率が40%を超えるという、人類史上未だ経験のない急速な人口減少と高齢社会に直面しています。経済の低成長や格差拡大が懸念される中、労働生産性の向上やデジタル化、AI技術の導入、そしてリスクリングが強く求められています。これらの社会活動を支える根幹こそが「精神の健康」であり、その重要性は加速度的に高まっています。医師の働き方改革を含め、私たち医療従事者も新しい社会のあり方に適合していかなければなりません。

本総会のテーマと「5つの柱」

本総会のメインテーマは「精神医学・医療における未来への羅針盤づくりのために」です。日本の精神医療が誇るユニバーサルケアと高い水準を維持しつつ、医療の枠を超えて社会発展に資する活動を展望できるよう、以下の「5つの柱」をプログラムの軸に据え、議論を深めてまいります。

1. 精神医学研究を基盤にした精神医療の進展
科学的根拠に基づいた最先端の研究成果を、いかに実臨床の場へと還元し、医療の質を向上させていくかを追求します。
2. 診断・治療に加え予防を含めた社会とのコミュニケーション
単なる病気の克服に留まらず、発症前の予防から社会復帰までを見据え、社会全体と双方向の対話を構築することが不可欠です。
3. 健康教育と啓発
精神疾患に対する正しい理解を広め、偏見を打破するための教育活動と、社会に対する積極的な啓発活動を推進します。
4. 医療インフラの整備
人口減少・高齢化社会においても、持続可能で高品質な医療を提供し続けるための新しい医療提供体制のあり方を展望します。
5. 医療倫理と患者権利の保護
高度な医療技術やAIが導入される時代だからこそ、医療の根幹である倫理観と、患者の皆様の権利をいかに守り抜くかが問われています。

これらの要素は何一つ欠かすことのできないものであり、本総会が未来に向けた確かな「羅針盤」を創り出す場となることを目指します。

持続可能な総会運営と学びの場

学術プログラムにおいては、会員の皆様が効率的に、かつ深く学べるよう、最新最先端の内容をコンパクトに提供することを重視いたします。会場となる名古屋市は、2026年開催のアジア競技大会およびアジアパラ競技大会に向けた再開発が着実に進行しており、メイン会場の名古屋国際会議場も大規模な改修を経て、2027年4月にリニューアルオープンする予定です。宿泊施設や交通インフラを含め、新しく生まれ変わった名古屋の地で、会員の皆様をお迎えできることを大変嬉しく思っております。運営面では、愛知県精神科病院協会、日本精神神経科診療所協会、そして愛知県・名古屋市といった関係各所と強固な連携体制を構築しております。

以上の第123回学術総会の成果達成のためには、学術団体である当学会と関連企業との交流を図ることは極めて重要と考えます。つきましては、諸経費ご多端の折恐縮でございますが、本学術総会の趣旨と意義にご理解をいただき、ぜひとも企業展示・広告等のご賛同を賜りたく存じます。

本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご援助の程、衷心よりお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のご発展と一層のご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

2026年9月吉日

第123回日本精神神経学会学術総会
会長 岩田 仲生



開 催 概 要

1. 学 会 名 称： 第 123 回日本精神神経学会学術総会
The 123rd Annual Meeting of the Japanese Society of Psychiatry and Neurology
2. 会 期： 2027年 6 月 24 日（木）～26 日（土）
3. 会 場： 名古屋国際会議場
(〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号)
4. 開 催 形 式： 現地開催+オンデマンド配信
5. 会 長： 岩田 仲生 藤田医科大学 学長
副 会 長： 池田 匡志 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野 教授
安藤 琢弥 一般社団法人愛知県精神科病院協会 会長
事 務 局 長： 大河内 智 藤田医科大学医学部精神神経科学講座 准教授
副事務局長： 齋藤 竹生 藤田医科大学医学部精神神経科学講座 准教授
6. テ ー マ： 精神医学・医療における未来への羅針盤づくりのために
To Craft a Visionary Compass for the Future of Psychiatric and Medical Practice.
7. ウェブサイト： <https://www.congre.co.jp/jspn123/>
8. プ ロ グ ラ ム： 特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題（口演・ポスター）、市民公開講座、スポンサードレクチャー 他
9. 参 加 人 数： 約 9,500名（予定）
10. 総会事務局： 藤田医科大学 精神神経科学講座
〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98
11. 運営事務局： 株式会社コングレ
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-51
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター11階
TEL: 06-7653-3188（代）（受付時間：平日9:30～17:30）
E-mail: jspn123@m.congre.co.jp

『企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針』
(透明性ガイドラインについて)

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会（GE薬協）、および日本医療機器産業連合会の団体が定める「企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針（透明性ガイドライン）」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、医療機関等との関係の透明性に関する企業方針を理解し、協賛会社による本会の拠出金額等の情報開示に同意します。

2026年9月吉日

第123回日本精神神経学会学術総会
会長 岩田 仲生



企業展示 開催・募集要項

1. スケジュール

<搬入・設営日時> 2027年6月23日(水) 14:00～17:00 (予定)
 <展示実施日時> 2027年6月24日(木) 9:00～17:00 (予定)
 2027年6月25日(金) 9:00～17:00 (予定)
 2027年6月26日(土) 9:00～15:00 (予定)
 <搬出・撤去日時> 2027年6月26日(土) 15:00～ (予定)

2. 展示会場

名古屋国際会議場 1号館 1F イベントホール

3. 出展資格

本学術総会および展示会の趣旨をご理解いただき、日本精神神経学会の承認を得た、薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体。もしくは、書籍を販売する企業・団体。

※お申し込みは、薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体に限りま
す。可能な限り、学術的かつ教育的な内容を取り入れた展示をご検討いただけますと幸いで
す。出展の可否については、企業展示に関する検討班の審査を経たのち日本精神神経学会理
事会にて、承認を行います。お申し込み時に併せて展示内容のわかる企画書をご提出くださ
い。審査結果により企画書の再提出をお願いする場合や、出展をお断りさせていただく場合
もございますので、予めご了承ください。(展示に関する留意事項はP6をご参照くださ
い。)

※上記に関わらず展示物等が本学術総会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもご
ざいます。予めご了承ください。

4. 募集小間数 企業展示：基礎小間＋スペース小間 30小間 (予定) 書籍展示：応相談

5. 小間タイプ・出展料

企業展示

小間タイプ	出展料(税込)	仕様
スペース小間	275,000 円/小間	間口：1800mm×奥行 900mm (スペースのみ)
基礎小間	297,000 円/小間	全体仕様：W1800mm×D900mm×H2100mm バックパネル(木軸ベース)：W1800mm×H2100mm 社名板(文字のみ、墨1色)：W900mm×H150mm 展示台：W1800mm×D900mm×H700mm(クロス付) ※1小間単位でお申し込みいただけます

書籍展示

出展形式	出展料(税込)	仕様
書籍小間	22,000 円/小間	全体仕様：W1800mm×D900mm×H700mm

＜出展料に含まれるもの＞

展示の準備から終了までの現場管理諸費用

展示期間中及び設営・撤去時のスペース使用料

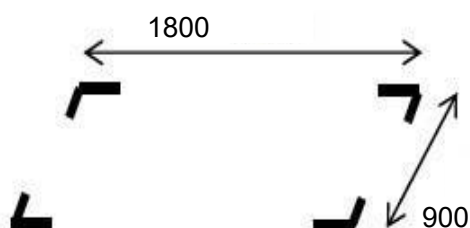
＜出展料に含まれないもの＞

社名板へのロゴ掲載、コンセント等の電気設備、電気工事、電気料金、レンタル備品、清掃、ゴミ処理等をご希望の場合は、別途料金となります。

詳細は、後日、運営事務局よりご案内する「出展者マニュアル」をご確認ください。

6. 展示小間仕様図（予定）

《スペース小間イメージ》



スペース小間をご希望の場合、床面に墨だしを実施の上お引渡しいたします。

※スペース小間をご希望の場合は最低限の特別装飾を行ってください。

※引き渡しの小間サイズは指定できません。

【禁止事項】

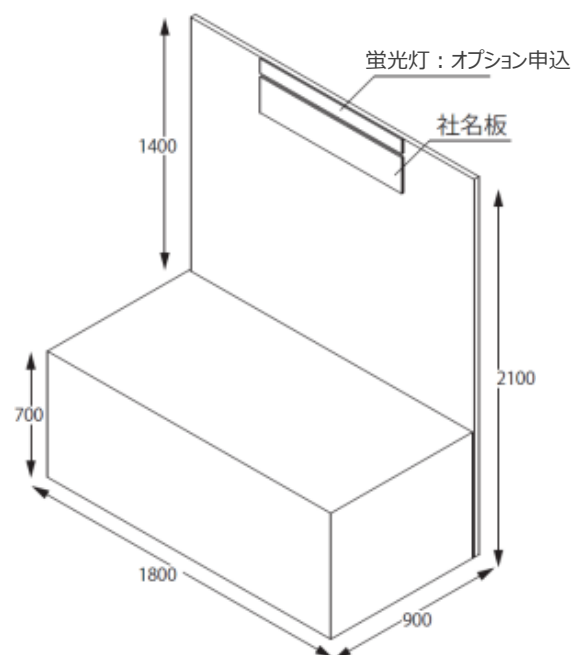
床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）は原則的には禁止いたします。

【電気・給排水について】

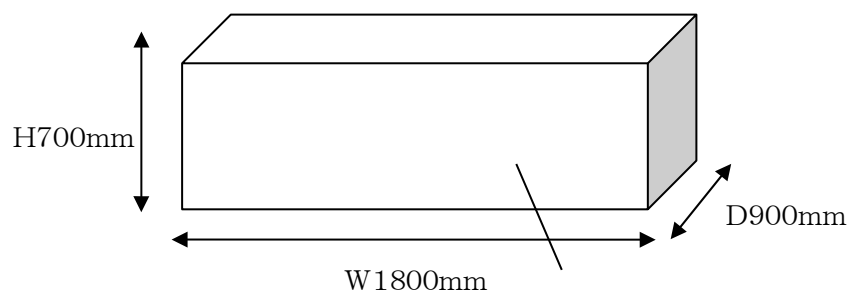
出展者の希望により、有償で電気（交流単相二線式 100V60Hz）を小間まで供給いたします。ご希望の場合は、運営事務局までお申し出ください。

水、プロパンガス、圧縮空気の使用は、原則禁止といたします。

<基礎小間イメージ>



<書籍小間イメージ図>



展示机
(クロスは付属しておりませんのでご持参ください)

7. 申し込み方法

下記学術総会ホームページ「各種協賛申込」のページよりオンラインにてお申込をお願いします。

学術総会ホームページ「各種協賛申込」URL：<https://www.congre.co.jp/jspn123/>

※審査結果により企画書の再提出をお願いする場合や、出展をお断りさせていただく場合もございます。予めご了承ください。

8. 申込締切日

2027年1月29日（金）

※予定小間数に達した場合には、締切日前でも申込受付を終了することがございますので、お早めにお申込みください。

9. 企画書提出締切日

2027年1月29日（金）

ファイル名を必ず以下の形式として外部ストレージにて運営事務局までメールでご提出ください。

企画書内には出展物も記載ください。企画書の形式は自由です。

ファイル名：企業展示企画書_貴社名_申込担当者名

（例：企業展示企画書_〇〇会社_名古屋太郎）

お申し込み企業には、展示内容の企画書を事前にご提出いただきます。申込締切日までにご提出ください。結果は4月上旬を目途にメールで通知いたします。

※展示に関する留意事項

- ・ 各ブースでの動画放映は可としますが、聴講者を集めてのミニレクチャー等の実施はご遠慮ください。
- ・ 薬機法未承認品の出展につきましては、「出展申請書」および「出展説明書」をご提出し、主催者から「出展要請書」を取得のうえ、運営事務局へご提出ください。

10. ご請求について

出展申し込み内容確認後、運営事務局より請求書を発行いたします。

請求書発行日の翌月末までに出展料を指定銀行口座（P10 参照）までお振込みください。

11. 小間の割当て

小間位置については、出展物の種類、申込小間数、小間構成、申込順等を考慮した上で、主催者にて決定をし、運営事務局から各出展者へ通知をいたします。

※グループ企業間や協力・協同企業間での小間隣接希望等がございましたら、申込の際に備考欄にご記入ください。

出展者はこの割り当てに対する異議申立てはできませんのでご了承ください。

出展者は、主催者の承諾なく小間の全部あるいは一部を譲渡・交換することはできません。

12. 出展の取消し

出展申込の正式受理後は、主催者が不可抗力と認めた事故を除き、取消しは出来ません。

お振込みいただいた出展料の返金はいたしかねますので予めご了承の程お願いいたします。

13. 変更・中止について

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、または中止をする場合があります。

中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込小間数に応じて出展者にご負担いただきます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は、各出展者のご負担となりますのでご了承ください。

14. 禁止事項

下記の項目に抵触する行為を禁止いたします。

- (1) 消防法、建築法、その他関係法令、会場規定により禁止されている項目に抵触する行為
- (2) 小間外での展示活動、参加者、他の出展者に対して危険または迷惑をかける行為
- (3) 本会の品位を下げるような行為

15. 出展物の管理および事故

出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損害等について、主催者補償を含めた一切の責任を負いかねます。各社にて保険に加入する等の措置をお取りください。

出展者の行為により事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。

広告掲載・募集要項

1. 発行概要

媒体名	発行日	発行部数（予定）	サイズ	制作費用
プログラム集	2027 年 5 月	20,900 部	A5 判	8,900,000 円
抄録集	2027 年 6 月	対象約20,000名	PDF	2,300,000円

2. 配布対象

- ・プログラム集：日本精神神経学会会員、学術総会参加者、協賛企業、関係機関、他
- ・抄録集：日本精神神経学会会員

3. 広告料総額（予定額）

- ・プログラム集 4,015,000 円
- ・抄録集 1,540,000 円

4. 広告掲載料

	プログラム集		抄録集	
種類	金額（税込）	募集数	金額（税込）	募集数
表 2（カラー）	495,000 円	1 枠	—	—
表 3（カラー）	440,000 円	1 枠	—	—
表 4（カラー）	660,000 円	1 枠	—	—
後付 1 ページ （モノクロ）	220,000 円	8 枠	—	—
後付 1/2 ページ （モノクロ）	165,000 円	4 枠	—	—
後付 1 ページ （カラー）	—	—	165,000 円	4 枠
後付 1/2 ページ （カラー）	—	—	110,000 円	8 枠

5. 申込方法

下記学術総会ホームページ「各種協賛申込」のページよりオンラインにてお申込をお願いします。

学術総会ホームページ「各種協賛申込」 URL：<https://www.congre.co.jp/jspn123/>

6. 申込締切日

- ・プログラム集 2027 年 2 月 26 日（金）
- ・抄録集 2027 年 4 月 9 日（金）

※ 予定数に達した場合には、締切日前でも申込受付を終了することがございますので、予めご了承ください。

7. 広告原稿

下記期日までに運営事務局までご送付ください。

- ・プログラム集 2027 年 3 月 26 日（金）
- ・抄録集 2027 年 4 月 9 日（金）

8. 原稿送付方法

原稿は EPS データ（Illustrator）もしくは PDF データで入稿ください。

※事務局では版下の作成はいたしません。

※ページ割は、総会事務局にご一任くださいますようお願い申し上げます。

※イラストレーターデータの場合はアウトライン処理の上、出力見本を添付ください。

※集稿した広告が仕様と異なる場合は、プログラム集および抄録集のサイズに合わせて運営事務局にて拡大/縮小させていただきます。予めご了承ください。

※ご提供いただいたデータおよびメディアは、使用后事務局で破棄させていただきますのでご了承ください。

9. ご請求について

申込み締切後、運営事務局より請求書を発行いたします。

請求書発行日の翌月末までに広告掲載料を指定銀行口座（P10 参照）までお振込みください。

10. その他

プログラム集、抄録集への広告掲載の場合は、広告掲載見本を 1部進呈いたします。

指定銀行振込口座

各種協賛費用のお振込みは、運営事務局にて請求書を発行後、下記の銀行口座へお振込みをお願いいたします。

銀行名 みずほ銀行 本郷支店（店番号：075）
種 別 普通
口座番号 2 9 1 3 8 9 7
口座名 公益社団法人 日本精神神経学会
フリガナ コウエキシヤダンホウジン ニホンセイシンシンケイガツカイ

※ 協賛費用は、請求書発行日の翌月末までに指定銀行口座までお振込みください。

※ 振込手数料は、お申込者負担でお願いいたします。

※ なお金融機関発行の振込書控えを持って、領収書に代えさせていただきます。

領収書が必要な場合には、申込の際にその旨ご記入願います。

各種問い合わせ先

第123回日本精神神経学会学術総会 運営事務局

株式会社コングレ

担当：上原・清野・堀川

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-51

Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター11階

TEL: 06-7653-3188（代）（受付時間：平日9:30～17:30）

E-mail: jspn123@m.congre.co.jp